

【令和2年度】 指定管理者評価シート

| | |
|--------|--------------------|
| 所 管 課 | 福祉部 地域福祉課 |
| 評価対象期間 | 令和2年4月1日～令和3年3月31日 |

令和2年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

| | | |
|-----------|------|---|
| 施設概要 | 名 称 | 川西市老人憩いの家 鶴寿会館 |
| | 所在地 | 兵庫県川西市小戸2丁目13番12号 |
| | 設置目的 | 高齢者の心身の健康の増進を図る |
| 利 用 料 金 制 | | 非利用料金制 |
| 指定管理者 | 名 称 | 鶴の荘自治会 |
| | 所在地 | 兵庫県川西市小戸2丁目13番12号 |
| 指定管理業務の内容 | | <p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)川西市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例(昭和57年川西市条例第13号)(以下「条例」という。)第3条に規定する事業に関する事</p> <p>(2)条例第4条に規定する使用許可等に関する事</p> <p>(3)条例第7条に規定する使用の制限に関する事</p> <p>(4)条例第9条に規定する使用許可の取消し等に関する事</p> <p>(5)条例第12条に規定する入館の制限に関する事</p> <p>(6)施設及びその付属設備の維持管理に関する事</p> <p>(7)前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務に関する事</p> |
| 指定期間 | | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 |

| | |
|---|-------|
| A | 優 良 |
| B | 良 好 |
| C | 課 題 含 |
| D | 要 改 善 |

| 施設名 | 鶴寿会館 | 管理者 | 鶴の荘自治会 | 所管課 | 地域福祉課 | |
|--|------|---------------------------|---|-----------------------|--|---|
| 区 分 | | 指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】 | | 指定管理者一次評価 【市所管記入欄】 | | 指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】 |
| 評価項目及びポイント | | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | |
| 1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】 | | A | | A | | 1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】 |
| (1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成 | | A | | A | | (1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成 |
| 法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。 | | A | 新型コロナウイルス感染予防対策で貸館業務は大幅に削減され、利用者には多大な不便をかけた。設置目的に沿った成果は得られなかった。 施設管理者として残念という他ありません。 | A | 新型コロナウイルス感染予防対策で貸館業務を中止した期間があり、利用者は減少しましたが、多種多様な登録グループに活動の場を提供し、設置目的に沿って有効に活用されています。 | 施設使用後の消毒など新型コロナウイルス感染症対策を行った。利用者側も人数制限などのルールを遵守し、使用後に消毒を行うなど感染拡大防止に努めた。 |
| 利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。 | | A | 質問の通り適切な方法で周知されていると考える。 | A | 職員が配慮し、適切に運営されています。 | 意見なし。 |
| 施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。 | | A | 上記のとおり、で残念だが成果はとぼしく、効果も少なかった。 | A | 交通至便や環境が良いことを背景に利用者数の増加につながっています。これを活かしつつ、広報活動にも努めてください。 | 意見なし。 |
| < 課 題 > | | | - | | 共同利用施設との併設のメリットを生かし、比較的若い世代の利用につながるよう広報等が必要です。 | 意見なし。 |
| < 改善内容 > | | | - | | 比較的若い世代の利用増に向けた取り組みについてご検討ください。 | 意見なし。 |
| (1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況 | | A | | A | | (1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況 |
| 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。 | | A | 有効活用には程遠いが、その中で利用者には有効活用してもらったと考えている。 | A | 利用者の利便性に配慮されており、施設の有効活用のための働きかけを行っています。 | 意見なし。 |
| 施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。 | | A | - | A | 共同利用施設として様々な世代が活用できるよう、引き続き広報をお願いします。 | 意見なし。 |
| < 課 題 > | | | - | | 特になし。 | 意見なし。 |
| < 改善内容 > | | | - | | 特になし。 | 意見なし。 |
| (1-3) 利用者の満足度 | | A | | A | | (1-3) 利用者の満足度 |
| 利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。 | | A | 貸館が大幅に減少したが、その中で利用者にはこれ以上の不便をかけないよう努力した。 | A | 毎年利用者に対する説明会等を実施し、利用者からの意向に関して適切に調整等を実施しています。 | 意見なし。 |
| 利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。 | | A | 昨年のようなホットなニュースがなかった。 | A | 普段からのコミュニケーションによって利用者からの高い満足度を維持しており、評価できます。 | 意見なし。 |
| 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。 | | A | 少ない利用者数と限られた時間であった関係から、当館に対しての苦情はなかったと考える。 | A | 利用者からの声に普段から対応しており、結果、苦情の少ない体制を築くことができます。 | 意見なし。 |
| アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。 | | A | 各グループの代表者とは常に意見交換をして会館運営に反映させている。 | A | 頻繁に登録グループのとのコミュニケーションに努めている結果、適切に意見の把握ができています。 | 意見なし。 |
| サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。 | | A | 全館エアコン清掃、室内外清掃、樹木選定等、環境美化には努力している。それと洗面所の手洗い栓を交換した。 | A | 快適に施設利用ができるよう配慮されています。 | 意見なし。 |
| < 課 題 > | | | - | | 特になし。 | 意見なし。 |
| < 改善内容 > | | | - | | 特になし。 | 意見なし。 |

| | | |
|---|---|---|
| A | 優 | 良 |
| B | 良 | 好 |
| C | 課 | 題 |
| D | 要 | 改 |

| 施設名 | 鶴寿会館 | 管理者 | 鶴の荘自治会 | 所管課 | 地域福祉課 | 指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】 | 指定管理者一次評価 【市所管記入欄】 | 指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】 |
|--|-------|---|--------|-------|--|---------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 区分 | | | | | | | | |
| 評価項目及びポイント | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | | | |
| 2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】 | A | | | A | | | 2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】 | |
| (2-1) 経費の節減 | A | | | A | | | (2-1) 経費の節減 | |
| 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。 | A | 経費の節減、効率よき使用が当館の最大の目標といえるが、運営経費のうち、水道料金、電気料金の削減にむかって努力したい。その他の経費については、削減どころか、現行でも抑えられている。 | | A | 職員のみならず、利用者に対しても節電、節水などの働きかけを行い、その結果、無理のない範囲で経費節減につなげられています。 | | 意見なし。 | |
| 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。 | A | 常に競争の原理を基礎に考えている。 | | A | 複数業者から見積もりを取るなど、経費節減に努められています。 | | 意見なし。 | |
| < 課題 > | | - | | | 特になし。 | | 意見なし。 | |
| < 改善内容 > | | - | | | 特になし。 | | 意見なし。 | |
| (2-2) 収入の増加 | 評価なし | | | 評価なし | | | (2-2) 収入の増加 | |
| 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取組みを行ったか。 | | | | | | | | |
| 収入の増加など取組みの効果は得られたか。 | | | | | | | | |
| < 課題 > | | | | | | | | |
| < 改善内容 > | | | | | | | | |
| (2-3) 収支のバランスなど | 評価なし | | | 評価なし | | | (2-3) 収支のバランスなど | |
| 収支のバランスは、適切であったか。 | | | | | | | | |
| 費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。 | | | | | | | | |
| 収支の内容に不適切な点はなかったか。 | | | | | | | | |
| < 課題 > | | | | | | | | |
| < 改善内容 > | | | | | | | | |

| | | |
|---|---|---|
| A | 優 | 良 |
| B | 良 | 好 |
| C | 課 | 題 |
| D | 要 | 改 |

| 施設名 | 鶴寿会館 | 管理者 | 鶴の荘自治会 | 所管課 | 地域福祉課 | 指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】 |
|--|---------------------------|--|-----------------------|---|---------------------------------------|-------------------------|
| 区分 | 指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】 | | 指定管理者一次評価 【市所管記入欄】 | | | |
| 評価項目及びポイント | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | | |
| 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性) | A | | A | | 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性) | |
| (3-1) 管理運営の実施状況 | A | | A | | (3-1) 管理運営の実施状況 | |
| 法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。 | A | 適正な人員配置と考えている。 | A | 過去の実績に基づき利用者数に合わせた職員配置を実施するなど、柔軟かつ適切に配置しています。 | 意見なし。 | |
| 法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。 | A | 常に研修教育を行っており、適切な運営ができていると考える。 | A | 法令順守等の部分については、担当課と連携と相談しながら、適切に対応しています。 | 意見なし。 | |
| 経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。 | A | 修理経費の額が少ないため、不十分な中でサービス向上に努めている。 | A | サービスの質を維持しつつも経費節減に努められ、利用者のニーズに沿った運営がなされています。 | 意見なし。 | |
| 施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。 | A | 昨年と同じく2階一部の室及び事務室のLED化を進めたいが、一般修理費からどれだけこれに振り分けられるか検討中である。 | A | サービスの質を維持しながら利用者環境の向上に努めてください。 | 意見なし。 | |
| < 課題 > | | - | | 特になし。 | 意見なし。 | |
| < 改善内容 > | | - | | 特になし。 | 意見なし。 | |
| (3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など | A | | A | | (3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など | |
| 法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。 | A | 利用者目線から考えたチェックを本年も推進する。 | A | 施設管理の上で必要となる設備点検等について、毎年実施されています。その他手続きについても、昨年同様チェック体制が整えられています。 | 意見なし。 | |
| 施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。 | A | 厳正、厳格に対処している。 | A | 個人情報については、管理人室で保管や職員への意識付けなどを含めて、適切に対応しています。 | 意見なし。 | |
| 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。 | A | 事故防止、安全対策としてスリッパの廃止は本年度も継続し、「声かけ」は常に行っている。 | A | 施設整備面以外に、利用者の身体状況に応じて対応するなど、適正に安全対策をとっておられます。 | 意見なし。 | |
| 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。 | A | 利用後の施錠の確認、休日閉館後の見回りも実施している。消防訓練は昨年度は実施できなかったが、本年は実施したい。(コロナ次第) | A | 利用者、職員共に防犯防災意識を持ち、常に対応できるよう注意喚起をされています。 | 意見なし。 | |
| 事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。 | A | マニュアルは常に見えるところにあり、利用者にも対処している。 | A | マニュアルは、必要な場合は誰もがすぐに確認できるよう適切に整備されています。 | 意見なし。 | |
| 利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。 | A | 申すまでもなく、平等・公平に利用してもらえるよう配慮している。 | A | マニュアルに基づき、利用者が平等に利用できるよう配慮されています。 | 意見なし。 | |
| 利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平かつ適切に実施したか。 | | 非該当 | | 非該当 | 意見なし。 | |
| < 課題 > | | - | | 特になし。 | 意見なし。 | |
| < 改善内容 > | | - | | 特になし。 | 意見なし。 | |

| | |
|---|-------|
| A | 優 良 |
| B | 良 好 |
| C | 課 題 含 |
| D | 要 改 善 |

| | | | | | | |
|--------------------|---------------------------|-----------------|-----------------------|---|-------------------------|--|
| 施設名 | 鶴寿会館 | 管理者 | 鶴の荘自治会 | 所管課 | 地域福祉課 | |
| 区分 | 指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】 | | 指定管理者一次評価 【市所管記入欄】 | | 指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】 | |
| 評価項目及びポイント | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | 評価レベル | なぜその評価に至ったか(説明) | | |
| 総合評価 | 指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】 | | 指定管理者一次評価 【市所管記入欄】 | | 指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】 | |
| 評価ランク | A | | A | | | |
| ・評価できる内容 | | - | | 利用者との普段からのコミュニケーションを通して利用者の利便性や利用環境の向上に努めたことにより、利用に際して適切な環境を整えています。 | 意見なし。 | |
| ・令和2年度に改善した内容 | | - | | 洗面所の手洗い栓を交換されるなど、快適な施設利用について、職員の気づきや利用者の要望に迅速に対応されています。 | 意見なし。 | |
| ・令和2年度に改善したことによる効果 | | | | 利用環境を整えたことにより、利用者の快適な施設利用に一定の成果が見られます。 | 意見なし。 | |
| ・問題があり次年度以降改善が必要な点 | | - | | 施設の老朽化により、建物や設備等に修繕必要箇所が増加してきています。 | 意見なし。 | |
| ・改善方法とその時期 | | - | | 設備の更新等については、関係所管と協議しながら必要に応じて実施していきます。 | 意見なし。 | |

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。